

ほんごう

札幌市立本郷小学校
学校だより
令和8年4月30日
No. 2

「自走する力」のある子どもへ

学ぶ力育成部 伊藤 あかり

本校が、UDL（学びのユニバーサルデザイン）を授業に取り入れるようになり、2年が経ちました。UDLとは、主体的に学習に取り組む子どもたちを育てるための授業の形のことで、UDLでは、「何を」「どのように」「なぜ」学習するのかという三つの要素で学びを捉えています。教師は、子どもたちがどこでつまづくのかを事前に予測して、学習環境を整えることで、どの子どもたちも学習に取り組めるようにします。

昨年度までは、授業のゴール（目的）を明確にし、子どもたちが自分に合った方法を選択して学習に取り組みました。その結果、子どもたちの学習意欲は高まり、自分で学びをつくっていかうとする姿が増えてきました。

今年度は、「友達に説明するときにはどのように伝えたらよいのか」「みんなと共有するためにはどんな言葉を使えばよいのか」といった、話し合っ解決する力を高めていけるよう取り組んでいきます。

このような学びを積み重ねていくことで、札幌市が大切にしている【自ら「～したい」ことを見つけて、自分でどうすればよいかを考えたり、話し合ったりして、解決していく力を身に付けていく】姿（＝自走する力）を実現できるのではないかと考えています。

学校で新しい知識に出会い、家庭での学習でそれを自分のものにする。このサイクルの繰り返しは、将来、自ら人生を切り拓いていくための「自走する力」へとつながります。大切なのは、点数という結果以上に、課題に対してどう向き合ったかという「姿勢」です。保護者の皆様の「今日も机に向かえたね」「計画通りに進められたね」という温かい見守りとサポートで、子どもの自己肯定感と学習意欲は大きく高まります。子どもは、「漢字は必ず10回書く」といった画一的な方法ではなく、「これなら覚えやすい！」と感じる自分なりの方法を探している途中です。学校と家庭が手を取り合い、授業と家庭での学習を効果的に組み合わせる子どもたちが自分らしく学びを進めていけるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。

さっぽろっ子「学び」のススメ



さっぽろっ子「学び」のススメの裏面の下には、左側に子どもが目標を書き込むスペースがあります。

学校で目標を決めて、持ち帰ります。その目標に向けて取り組んでいる姿に対して、肯定的な声掛けをお願いします。

そして、右側には、子どもの1年間の取組を振り返り、共感的・肯定的なメッセージを書いてください。目標を決めるのも、振り返るのも「まほうのかいわ」でお願いいたします。

来週にご家庭に持ち帰る予定です。

再度のお願い

ご来校の際は、ネームホルダーの着用をお願いします。



1	金	全校朝会① 尿検査① ALT
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	6年東白石中学校訪問 午後
8	金	1年編制学級開始 1年5時間日課開始 ALT 3～6年運動器検診問診票回収
9	土	
10	日	
11	月	児童委員会① 色覚検査① ALT
12	火	色覚検査② 選挙体験授業5・6校時(体育館)
13	水	色覚検査③ 2年リリコわくわくプログラム 3年図書館タイム(5・6校時)
14	木	色覚検査④
15	金	1～3年人権教室(午前) 1年生図書館開き(3・4校時)
16	土	
17	日	
18	月	児童委員会② ALT
19	火	
20	水	1・4・ひ(1・4年)年耳鼻科健診 ALT 3年生 雑豆教室 植ええ体験(3時間目)
21	木	5時間日課 1・6年人権の花贈呈式(2校時)
22	金	尿検査② ALT
23	土	
24	日	
25	月	クラブ① ひ・3・4年歯科検診 ALT
26	火	1・4・ひ(1・4年)年眼科検診
27	水	1・6年交流給食(1組)
28	木	1・6年交流給食(2組)
29	金	ALT
30	土	体育発表会(給食なし 11:30下校)
31	日	
1	月	体育発表会振替休業日

2日(土)から6日(水)までお休みが続きますが、この間に連絡が必要な場合は、hongo-e@sapporo-c.ed.jpへメールでお願いいたします。なお、休日は、学校は無人となります。返信は、原則翌稼働日となります。ご了承ください。

通学路を守って登下校を

子どもたちの安全な登下校や緊急時の迅速な状況把握のために、登下校の際は、多少遠回りになっても必ず指定された通学路を通るよう、ご家庭でもご指導をお願いいたします。登下校中に事故やけががあった場合、日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」などの対象となりますが、通学路以外を通過していた場合は、「状況の確認に時間がかかる」「給付の対象外になる可能性がある」などの問題が生じることがあります。そのため、安全面だけでなく、補償面からも通学路の遵守が大切です。

現金の持参についてのお願い

集金につきましては、安全面への配慮から、児童が学校へ現金を持参することは原則として行っておりません。お手数をおかけしますが、必ず保護者の方が学校へ直接ご持参くださいますようお願いいたします。

本郷小HPをぜひご覧ください

本校の取組や子どもたちの活動の様子を、基本的に毎日お知らせしています。緊急時の対応もすぐーると併せて配信しますので、ぜひ、毎日ご確認ください。

個人情報について

学校で使用する写真等の個人情報については、各家庭の了解のもと、活用させていただいております。

教育活動(入学式、卒業証書授与式、体育発表会、音楽発表会)におけるお子さんの撮影は、他の児童も一緒に活動しているため、ご家庭で楽しむ範囲とします。SNS等で利用されますと個人情報の流失につながることも危惧されます。また、児童の教育活動への妨げにもなり得ますので、十分にご配慮ください。

※学習参観の際は、学習の妨げになる可能性がありますので、写真、動画撮影はご遠慮ください。

今年度もスクールサポーターさんが来ます

スクールサポーターとは、北海道警察の少年課に所属する元警察官です。本校担当の佐藤拓美さん、深浦寛史さんが、非行防止及び安全確保に関する活動、関係機関との連携に必要な助言、支援を行ってくださいます。

教員の紹介

4月27日(月)から時間講師 中村 咲希先生が着任しました。週15時間全学年に入って、指導に当たります。

再度のお願い

すぐーるでの欠席連絡の際に、都合欠の場合も理由を必ず記入してください。